

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

平和の種まき！ 四谷姉妹が憲法漫才

第21回かすかべ平和フェスティバルを開催

8月1日(土) 庄和市民センター正風館において「第21回かすかべ平和フェスティバル」が開催されました。

7月25日にはプレイベントも開催され、「沖繩戦って何だろう」をテーマにお話と歌と朗読が行なわれました。

戦争を深く知ることが出来る多彩な展示物

両日とも「高校生が描いた原爆の絵」や庄和高校生へのアンケートなど平和のことを考えるための多くの資料が展示され、原爆の絵には、被爆体験者の証言や高校生のコメ

ントが書かれ、絵の意味を深く知ることが出来ました。

高校生、大学生が

行事を進行して活躍

午後は共栄大学留学生の司会進行で、世利文夫実行委員長、岩谷市長の挨拶に始まり、松実高等学園のみなさんの「春日部市非核平和都市宣言」の朗読が行なわれました。大学生や高校生が参加しているのもこの行事の素晴らしいところです。

埼玉東部合唱団レインボーの歌声は力強く、「青い空は」を会場とともに歌い、平和を

守っていかうという想いが会場に広がりました。

憲法が私たちの暮らしや権利を守る

第2部は四谷姉妹の憲法漫才です。服装も髪型もお笑いな芸人「阿佐ヶ谷姉妹」をまねて、2018年に結成しました。お二人とも弁護士で姉役の岸松江さんは、DVやハラスメントなどの一般民事に、妹役の青龍美和子さんは、福島原発事故の被害救済などに取り組んでいます。

憲法が私たちのくらしや権利を守っていることを、漫才を通して楽しく多くの人に知ってもらおうと活動を始めまし

た。憲法漫才の内容を2点紹介します。

二人は重たい六法全書を持ってきたて、憲法が載っている六法全書は何の役に立つかと①くらしや権利を守る②お昼寝の枕③漬物をつける重しとクイズで問いました。どれもくらしを守っているので正解なのです。

また、童話「金の斧銀の斧」になぞらえて、池に六法全書を落とす、オレンジの六法全書は参政党のもので、天皇中心の社会をめざし、国民は臣民となっている。黄緑の六法全書は自民党のもので、自衛隊を書き込み、軍隊とするとっている。濃い茶色の六法全書は国民が主人公となっていると紹介します。

現在の問題を笑いの中で、なるほどと気づかせてくれて、参加者のみなさんの胸に平和の種をまくことができたのではないでしようか。



8月9日号と8月16日号は、合併号です。16日の新春白部の発行はありません。

<生活相談は日本共産党へ>

松本ひろかず 090-6136-4647 大野とし子 090-7843-4945

うづき武彦 090-2172-2181 角田 妙子 090-6031-7029

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



埼葛斎場

火葬炉増設と改修等のため 施設整備基金2億3千万円

7月30日(木)、埼葛斎場組合議会が開かれ、令和7年度決算認定など3議案が提案され、いずれも全会一致で可決されました。

埼葛斎場は 3市1町で構成

埼葛斎場組合は、春日部市、蓮田市、白岡市、杉戸町で構成されています。議員定数は13名で、それぞれの市町の議会から選出されています。日本共産党は、春日部選出のうづき武彦議員、杉戸町選出の江口栄子議員が所属しています。

埼葛斎場組合の前身は、1954年に設立された春

日部町外5村伝染病院組合立火葬場です。その後、様々な変遷があり現在に至っています。

歳入総額3億3千万円 使用料は1億3千万円

7年度決算は、歳入総額3億3千351万円で、内訳は構成市町の負担金1億5千763万円、使用料1億3千498万円、基金繰入金1千557万円、繰越金2千317万円などです。

使用料のうち、斎場使用料(火葬料)は7千465万円で、その内組合内は4千207万円(大人4千4

35体、子ども5体、死産等63体)、組合外は3千258万円(大人565体、死産等4体)です。

うづき議員は、「火葬炉に空きがなく長期間待たされることはないか」と質しました。斎場組合事務局長は、「時間帯を選ばなければほとんど待つことはありません。長くても3日程度です」と答えました。

歳出は、総額3億1千893万円で、人件費などの総務費が1億8千750万円、火葬業務委託料などの事業費が1億3千041万円、などです。1千4576万円を次年度に繰り越しました。

火葬炉1基増設と

既存火葬炉の改修を計画

施設整備基金残高は、2

億6千370万円です。これは、火葬炉1基の増設と既存の火葬炉や建物等の大規模な改修を行うためです。

現在の斎場は、2007年に建設され、21年が経過しています。火葬件数の増加に対応するために、新たな炉の設置が必要です。また、火葬炉は、1000℃の高温と使用頻度が高いため、劣化が激しく改修が必要となっています。

現在、8基の炉が稼働中ですが、火葬件数の増加に備えて1基増設するスペースが確保されています。炉の増設後、順次古い炉の改修を行う予定です。増設と改修の時期は未定です。

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系

救急電話相談#7119

8/9(日) (内科系) かすかべ生協診療所 谷原 2-4-12 TEL752-6143 (小児科系) 竹田クリニック 武里団地 3-23-103 TEL735-4501 (外科系) 松浦婦人科専門クリニック 一ノ割 1-5-1 TEL735-7851

8/11(火) (内科系) ほそや内科医院 下大增新田 261-5 TEL733-5200 (小児科系) 一ノ割クリニック 備後東 1-28-22 TEL731-1771 (外科系) くりはら整形外科 粕壁東 1-20-30-2 階 TEL747-3560

8/16(日) (内科系) 有賀内科クリニック 中央 1-4-6-2 階 TEL760-2703 (小児科系) 春日部在宅診療所ウエルネス 内牧 3701-1 エミナース TEL792-0772 (外科系) 五百木整形外科医院 中央 5-5-19 TEL736-9977